

新型コロナウイルス感染症関連研究の超高磁場 NMR 装置共同利用研究課題について

蛋白研では、超高磁場 NMR 共同利用研究課題について、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関連蛋白質の研究について緊急課題を受け付けます。新型コロナウイルス感染症関連の研究で蛋白研 NMR 装置の利用を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

蛋白研での来所実験に関しましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、感染予防に配慮したうえで、6 月中旬より利用が可能となりました。来所をご希望の場合は、下記問い合わせ先までご連絡いただき、最新の受け入れ状況等をご確認ください。また、受託測定（蛋白研スタッフによるデータ収集）によるご利用も、引き続き可能です。受託測定の詳細につきましては、下記問い合わせ先までご連絡ください。

現在、NMR 実験の遠隔操作環境の整備を進めております。運用開始は 12 月上旬を予定しております。

詳細に関しましては、おってご連絡申し上げます。

大阪大学および蛋白研の活動基準については、随時 HP を更新いたしますので、ご確認ください。

問い合わせ先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 3-2

大阪大学蛋白質研究所

蛋白質次世代構造解析センター 高磁場 NMR 分光学研究室

宮ノ入洋平

E-mail: y-miyanoiri[at]protein.osaka-u.ac.jp

Tel: 06-6105-6078